

やまがた魅力ある職場づくり協議会の取組について

少子高齢化の進行により労働力人口が減少していく中で、経済を持続的に発展させるためには、働きたいと希望するすべての方が活躍できるようにすることが必要です。

山形県においても、長時間労働の抑制、非正規雇用労働者の正社員転換・処遇の改善、女性の活躍推進等の働き方改革を地域ぐるみで推進することが重要です。ついでには、当協議会構成員がそれぞれの立場で、気運の醸成を図り、取組を進める事業主等に対する支援策についての周知広報を行います。

○長時間労働の抑制・年次有給休暇の取得促進等のワーク・ライフ・バランスの推進

- 長時間労働の削減や生産性の向上に取り組みます。
- 月 60 時間を超える時間外労働の割増賃金率引き上げの周知に取り組みます。

政府目標：令和 7 年（2025 年）までに、週労働時間 60 時間以上の雇用者の割合を 5%以下にする。

○非正規雇用労働者の正社員転換・処遇の改善

- 正社員就職及び非正規雇用労働者の正社員転換に取り組みます。
- 正規雇用労働者と非正規雇用労働者との間の不合理な待遇差の解消に取り組みます。

○女性の活躍推進

- 働きたいすべての人が、仕事と子育て・介護などのライフイベントに関わらず働き続けられるよう取り組みます。
- 能力開発やキャリア形成の機会を得ながらその能力を十分に発揮できるよう取り組みます。

山形県目標：令和 7 年（2025 年）までに、企業における女性管理職の割合（課長相当職以上）を 21%以上にする。

○中小企業・小規模事業者への支援

- 各種助成金の周知に取り組みます。
- 人材確保支援に取り組みます。

2022 年 10 月

やまがた魅力ある職場づくり協議会